

## 新型コロナウイルス感染症対策について

### 【基本事項】

- ① 3密を避け、感染防止を常に心掛ける。
- ② 運動をしていない時には、基本的にマスクを着用する。なお、マスク着用により脱水 症や熱中症になるリスクが高まるため、こまめな水分補給や日陰での待機を心掛ける。また、発汗中や人との距離が十分にとれている時には、マスクを外すようにする。
- ③ 各チーム1名以上の健康管理者を選任し、チーム内での感染防止及び関係者の健康状態を管理する。
- ④ 体調に異常が認められた、またはウイルス感染の可能性がある場合は、大会会場に来場しない。  
なお、ここでいう感染の可能性とは、過去14日以内に陽性と診断された人や感染が疑われる人との濃厚接触があったことを示す。
- ⑤ 参加チーム関係者は、大会主催者から要請や指示があった場合、速やかにそれに協力する。

### 【詳細】《全般》

- ・ベンチや待機場所での選手、指導者、その他関係者間の距離を保つ。
- ・大声での会話を控える。
- ・ミーティングは短時間で終わらせる。
- ・飲料水を共有しない。また、飲料水ボトルには名前を明記し、他人のを誤飲することがないようにする。
- ・水や氷が入ったクーラーボックスやバケツ、冷やしたタオル等を共有しない。

### 《チーム待機場所》

- ・待機場所は、指定の場所にチーム間の距離を確保して設置する。
- ・通気を良くし、タープテントの周りは囲わない。
- ・ウォーミングアップや試合時以外はなるべく待機場所で待機し、不必要に出歩かないようにする。
- ・食事の前には必ず手洗い、うがい、手指の消毒をする。

### 《試合》

- ・試合の前後には必ず手洗い、うがい、手指の消毒をする。
- ・チーム揃っての試合前後の相手チームへの挨拶を控える。
- ・握手、円陣、ハイタッチ、抱擁等を控える。
- ・大声でのコーチングや応援を控える。

### 《大会本部》

- ・大会の受付はチーム関係者1～2名にとどめる。
- ・チーム揃っての大会本部への挨拶を控える。
- ・試合会場を去る前に、大会本部でメダル、賞状を受け取る際の人数を以下のようにとどめる。

入賞チーム：指導者または代表者1名、選手1名。

全チーム：指導者または代表者1名